

悪い善い人 - 1



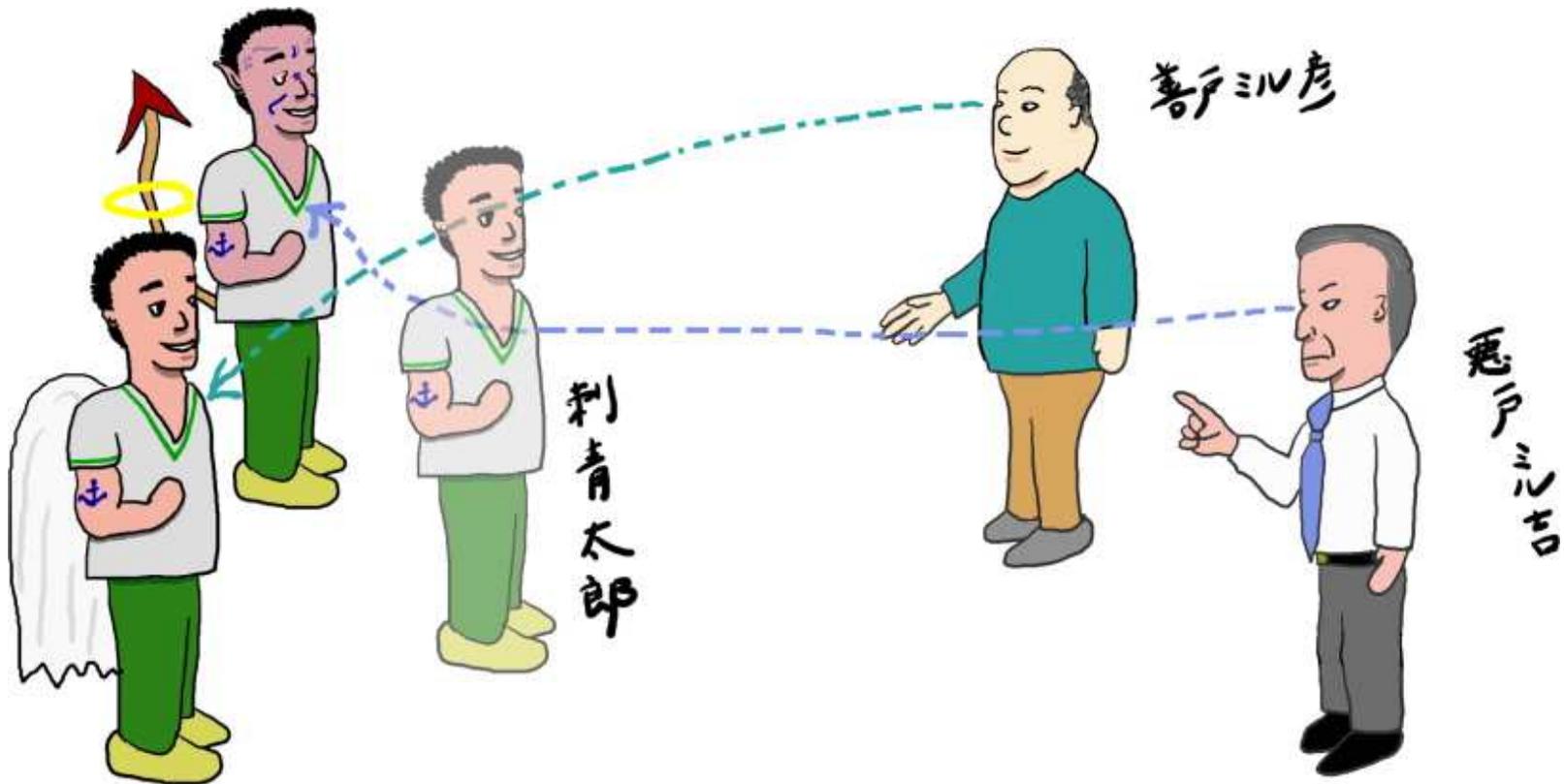
東郷 潤

突然ですが、質問です。この人（名前は刺青太郎さんにしましょう）はどういう人ですか？



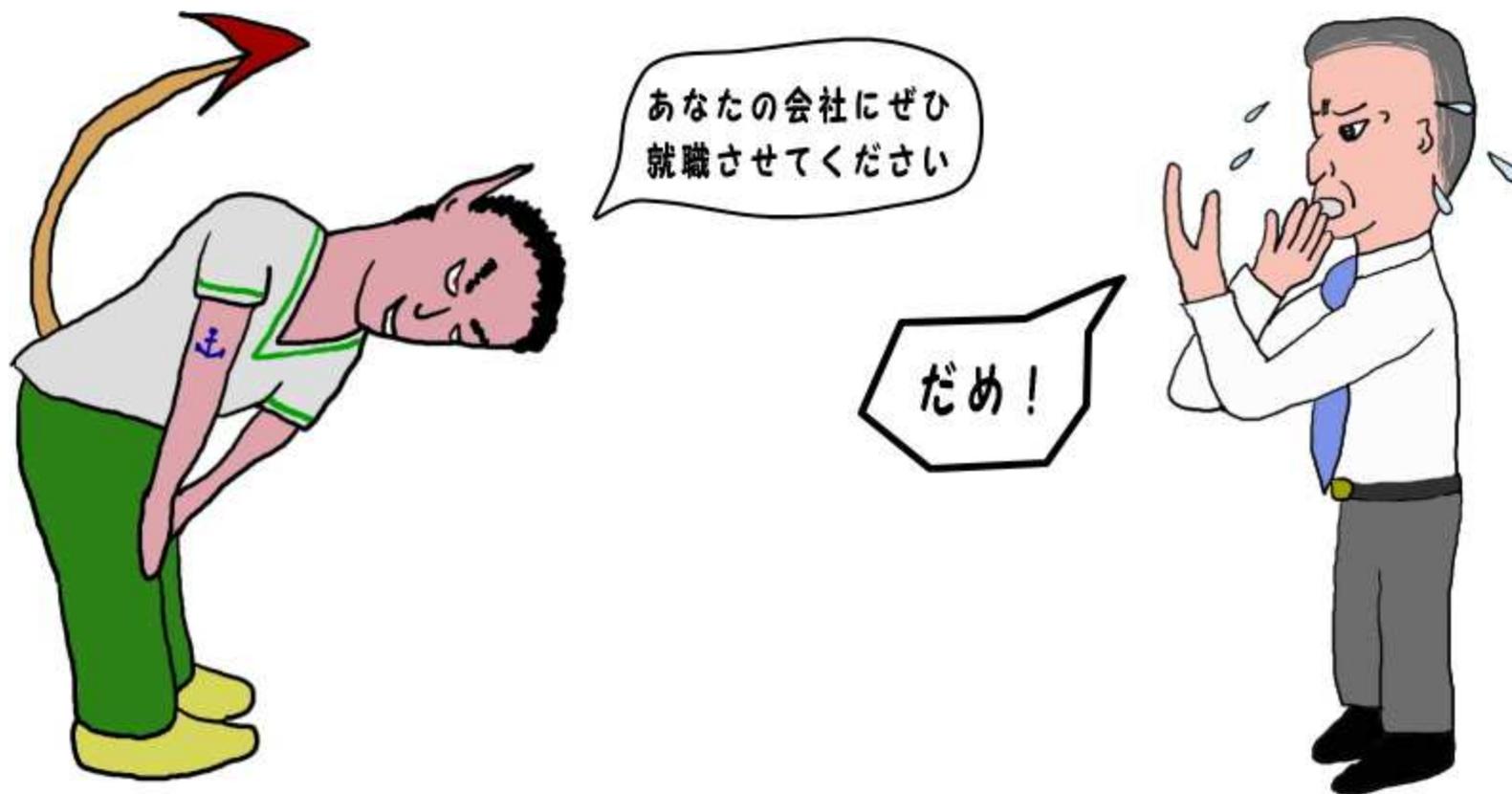
え？ 分かるわけないだろうって？ ……そうですね。人は見かけに寄りません。嘘をつくことも演技をすることもあります。ですから、刺青太郎さんがどんな人かという認識は、人によって異なるものとなるでしょう。

さて、ある人（名前は悪戸ミル吉さんにしましょう）は、刺青太郎さんを犯罪者、もしくはそれに近い悪人だろうと思いました。刺青をしていたからでしょうか。また、別の人（名前は善戸ミル彦さんにしましょう）は刺青太郎さんを愛に溢れた善人に違いはない、と思いました。笑顔が爽やかだったからかもしれません。



悪戸ミル吉さんは刺青太郎さんを悪い人だと思ったので、その認識に基づいて刺青太郎さんを扱います。

例えば、悪戸ミル吉さんが就職の面接官なら・・・



悪人らしき人を不合格にするのは、当たり前のことです。

もし、悪戸ミル吉さんの娘さんが刺青太郎さんと付き合ったら・・・？



愛する娘を、悪人から守るのは、当たり前のことです。

もし、近くで強盗事件が起きたら・・・？



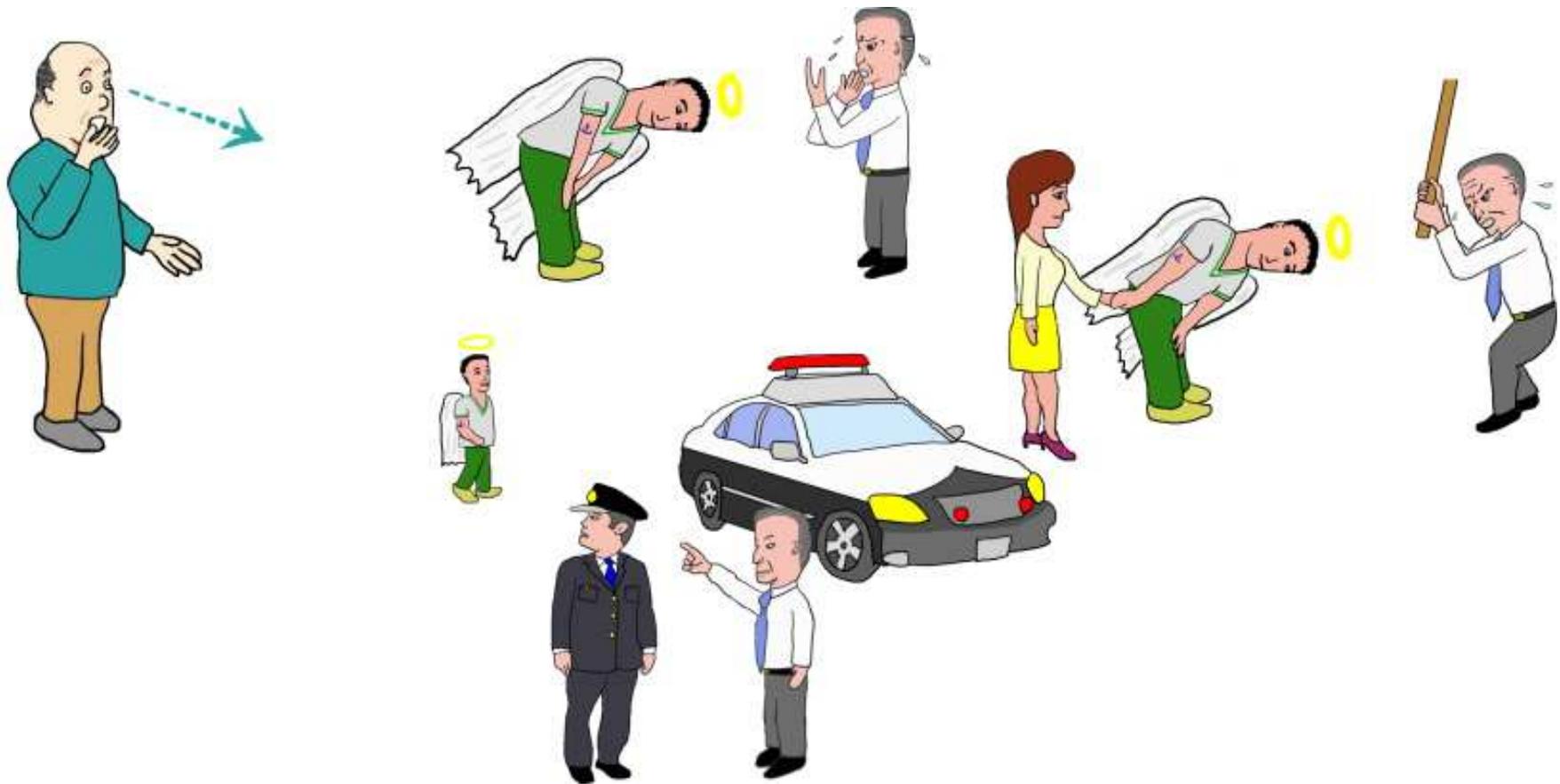
誰か怪しい人は
いませんでしたか？



あそこに、刺青をした
犯罪者風の男がいます

犯罪が起きたとき、悪人らしき人を疑うのは、当たり前のことです。

ではここでちょっと善戸ミル彦さんの視点を想像してみてください。悪戸ミル吉さんの刺青太郎さんへの接し方は、善戸ミル彦さんには、どう見えるでしょう？ 善戸ミル彦さんは刺青太郎さんを悪人ではなく、善人だと思っていたことを思い出してください。



善戸ミル彦さんが、こう認識する可能性はないでしょうか？ 「悪戸ミル吉さんは、刺青太郎さんへ不当な**差別**をしている」と・・・



あとがき ー絵本「悪い善い人ー1」

本絵本は差別をテーマとする絵本集の1作品です。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、ぜひ他の方にもご紹介いただきたくお願い致します。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2013